



















# 茶間の刑事ドラマの洪水

テレビ界は、刑事ドラマが大流行。四月の番組改編では、さらに新しい二つの、刑事番組が加わるが、これとともに若い二人の刑事を主人公にして、その生き方を描くというそっくりのドラマなのである。



松田 優作



藤田 三郎

## さらに2つの番組が4月の改編でふえる

朝日放送「ふたりの事件簿」が、その二つの刑事ドラマ。現在放送中の、刑事ドラマ

日本テレビが用意している「俺たちの勲章」と、NETテレビ「サスペンス」を組むことになった

「俺たちの勲章」(NTV)は「大団円」(NTV)を頂点に「夜明けの刑事」(TBS)、「刑事くん」(TBS)、「S」(TBS)、「探偵マクロード」(N)、「鬼警部アイアンサイ」(TBS)、「それいざ十五年の長命を賭す(特別機動捜査隊)」(NET)などがある。

「キャンプは、しごきの場ではなく選手をつくるのが目的」ヤクルトの荒川監督は、キャンプを密度の濃いものにし、一気に優勝へ...とねらっている。

### ヤクルト 優勝へ青写真

「キャンプでつくり上げた力を引き出し、それが、われわれの仕事」(荒川監督)で、「三勤一休」(三日練習、一日休み)システムをとったのも「選手をつぎやうなため」だ。...

この「刑事」に、中村雅也と松田優作のコンビによる「俺たちの勲章」、三浦友和と藤田三郎が組む「ふたりの事件簿」が新たに加わるわけだが、そのドラマの舞台が、都会と地方という違いはあるが、刑事という職業についている青年の生き

る姿を描く企画内容はよく似たもの。こつた「刑事ドラマ」の放送は、四月以降も継続されるTBSの「夜明けの刑事」に「俺たちの勲章」が同じく「鬼警部アイアンサイ」に「ふたりの事件簿」がそれぞれ同じ時間帯に組まれ、シンギをけることになる。

### 荒川監督 密度の濃いキャンプ計画

二年目を迎えた荒川ヤクルト、打撃コーチ兼任となつて「だれに気がねなく指導できる」という荒川監督は「若松、大杉は首位打者、打撃の有力候補。三冠のうち三冠をとれば、うらやま優勝のチャンスがある」と青写真を広げている。

## 慶弔録

### 結婚

○1月16日 立地 豊岡市 塩場 暎子(豊岡市立第二) 泉町 隆子(豊岡市立第二) 泉町 隆子(豊岡市立第二) 泉町 隆子(豊岡市立第二)...

### 出生

○1月14日 田代地区 藤原 上立石(三) 大平剛寛(長男) 同 田代地区 藤原 上立石(三) 大平剛寛(長男)...

### 死亡

○1月11日 好間地区 川中 八重(八) 鈴木ミサ子(八) 同 好間地区 川中 八重(八) 鈴木ミサ子(八)...

お宮と仏壇 橋本屋 平・新川町1 五丁目バス停わき 電話74-3948

黒炒豆十五町目店に 駐車場が完備致しました 黒炒豆 黒炒豆 電話74-4941

建設業 設計・施工 株式会社 阿部組 代表取締役 阿部 幸義 電話43-2968

コーヒエ 電話510-055

千本廣告 割箸と袋 贈答用品センター 嘉見家 記念品は 30円から100万円まで いわき市平字大町18 電話74-5469

常交観光まつり 入場無料 明日2日(金)午前11時 平市民会館大ホール

焼肉・朝鮮料理専門店 平城苑 午後11時まで営業しています 6号国道沿い下り 電話23-0729

のれん+新鮮+誠意 味 ひとすじに 割烹 一平 小名浜/電話3311代





- ◇理事長 草野一夫(農業)
- ◇副理事長 横山忠孝( ) 兼谷竜茂( )
- ◇専務理事 根本常雄( )
- ◇事務局長 徳永 匡

# いわきの業界

- ◇設立 昭和46年5月
- ◇組合員数 35人
- ◇出資金 177・5万円
- ◇事務所所在地 平字六間門5の2



辺地で黙々と働き「みどりの山」をつくる人たち

平地区国有林材生産協同組合は、国有林のある各市区から選ばれた代表三十五人が組合員となって四十六年五月発足した。国有林と地区民との関係は明治時代から密接。国は地区民に薪炭用材を払い下げ、生活設計を助け、地区民は国有林の造林事業に従事、国土緑化に協力してきた。時の流れで、薪炭の需要が激減、パルプ材の需要が増すにつれ、国の払い下げも新用材からパルプ用材へ、個人対象から共同団体に移行せざるを得なくなった。そして造林事業の請負体制が強く望まれてきた。一方、労災対策も迫られてきた。そこで従来、各地ごとであった造林組合(任意)から脱皮、法人組織の新組合の設立となった。組合は国から立木の共同払い下げを受けて共同販売、造林事業も共同で請け負い、山間生活の安定に努めている。が、未実施の共販体制の確立に懸念がある。

よく事業を理解して  
従来、平営林管で行っている林産物の官公売の払い下げは、個人中心に据わっていたが、国の林野行政が共同団体に据わってきたことが好ましい、との指導。また、国有林の育林事業などについても請負体制の整備が要請され、平地区国有林材生産共同組合が生まれた。

だが、従来、地元住民に対して自家用、稼業用の資材として立木を一定量を長期に安定的に供給してきた歴史的背景もあって、組合事業としての考え方も、よく理解されていない組合員が多い。しかし、代表理事を中心に各理事の献身的努力で、作業員の安全教育がようやく浸透し、労災事故も激減、また、国有林の育成事業である造林事業も組合事業として取り組み、国土緑化に尽くしていることは大変喜ばしい。

(県中小企業団中央会・吉田 勇)

国有林と地区民のつながりが深  
くしたのは明治十六年、部落  
事務所が発達、一般家庭では、ほ  
ろろと木炭を使わなくなり、需要  
が激減した。幸い、薪炭材のナ  
ズ対策、国有林地区の人口流出を  
防ぎ、国有林事業に必要な労働力  
の確保が、毎年、国が薪炭  
用として一定量の立木を地区民に  
払い下げた。地区民は冬期間、伐  
採して木炭を生産して販売、生活  
の足しにしてきた。その代わり、  
農閑期には国有林の造林事業にた  
ずさわって、緑の山づくりに全面  
的に協力、持ちこたえつた関係  
を築いてきた。

しかし、昭和二十年ころから、  
石油、ガス、電気の暖房・炊  
の山を。それは強力な組織づ  
りである。それは、平営林  
区民から選ばれた三十五人の代表  
と、もともと、組合は地区民の代  
表。だから、組合は組合員のもの  
だけではない、地区民のためであ  
るといっていい。この組合の特  
色があり、選ばれた組合員、そし  
て草野理事長が役員、ひたすら  
地区民の要求をこらえて組合運営に  
当たっている。誇りと責任だ。

## いつまでも緑の山を 強力な組織で伝統守る

草野理事長の話によると、山林  
の整備は、死に物狂いが多い。これ  
をどうにか分り、地区民と  
話し合い、県下に先がけで新組合  
をつくったという。

組合は、共同で国から木パ  
ルプ材、チップ材、一般材、キノ  
コ栽培原木を買い入れ、共同販  
売し、山間地域の住民生活の安定  
を図るとともに、国有林造林事業  
を共同で請け負い、緑化推進に協  
力するが目的。

四十八年度(48年5月1日〜49  
年4月30日)事業実績をみると、  
共同払い立木は三万二千七百  
十七立方尺、販売額は四千六百  
三十三万円、販売は、その七〇、  
八〇%をパルプ工場、残り一般  
材として製材工場や市場に出で  
ている。が、組合から個人の手に移  
り、集荷業者を仲介したもので  
共販は行われていない。造林事業  
は、植え付け二百三十三、約百  
り約七百三十、地(し)を約百  
六十、四十九年度も大体、前半  
植木泥棒も横行する始末に、山を

度実績並みの目標を事業を進めて  
いく組合の整理統合の時期に、  
つかり、「書類は預かる」で望み  
てみたこと、アドバイザー、  
二、三年みっちり勉強、立派な制  
度のあることが分り、地区民と  
話し合い、県下に先がけで新組合  
をつくったという。

組合は、共同で国から木パ  
ルプ材、チップ材、一般材、キノ  
コ栽培原木を買い入れ、共同販  
売し、山間地域の住民生活の安定  
を図るとともに、国有林造林事業  
を共同で請け負い、緑化推進に協  
力するが目的。

四十八年度(48年5月1日〜49  
年4月30日)事業実績をみると、  
共同払い立木は三万二千七百  
十七立方尺、販売額は四千六百  
三十三万円、販売は、その七〇、  
八〇%をパルプ工場、残り一般  
材として製材工場や市場に出で  
ている。が、組合から個人の手に移  
り、集荷業者を仲介したもので  
共販は行われていない。造林事業  
は、植え付け二百三十三、約百  
り約七百三十、地(し)を約百  
六十、四十九年度も大体、前半  
植木泥棒も横行する始末に、山を

紙パ企業の  
協力を切望

草野理事  
の(写真)  
の(写真)  
の(写真)

## 平地区国有林材 生産協同組合

平地区国有林材生産協同組合は、国有林のある各市区から選  
ばれた代表三十五人が組合員となって四十六年五月発足した。  
国有林と地区民との関係は明治時代から密接。国は地区民に薪  
炭用材を払い下げ、生活設計を助け、地区民は国有林の造林事  
業に従事、国土緑化に協力してきた。時の流れで、薪炭の需要  
が激減、パルプ材の需要が増すにつれ、国の払い下げも新用材からパルプ用材へ、個人対象から共同団体に移行せざるを得  
なくなった。そして造林事業の請負体制が強く望まれてきた。一方、労災対策も迫られてきた。そこで従来、各地ごとにあ  
った造林組合(任意)から脱皮、法人組織の新組合の設立となった。組合は国から立木の共同払い下げを受けて共同販売、造  
林事業も共同で請け負い、山間生活の安定に努めている。が、未実施の共販体制の確立に懸念がある。

### 断 診

よく事業を理解して  
従来、平営林管で行っている林産物の官公  
売の払い下げは、個人中心に据わっていた  
が、国の林野行政が共同団体に据わってきた  
ことが好ましい、との指導。また、国有  
林の育林事業などについても請負体制の整備  
が要請され、平地区国有林材生産共同組合が  
生まれた。

だが、従来、地元住民に対して自家用、稼  
業用の資材として立木を一定量を長期に安定的  
に供給してきた歴史的背景もあって、組合  
事業としての考え方も、よく理解されていな  
い組合員が多い。しかし、代表理事を中心に  
各理事の献身的努力で、作業員の安全教育が  
ようやく浸透し、労災事故も激減、また、国  
有林の育成事業である造林事業も組合事業と  
して取り組み、国土緑化に尽くしていること  
は大変喜ばしい。

(県中小企業団中央会・吉田 勇)

たん焼きと  
季節料理

すの木

いわき市平・ひかり座前・電話74-8485

十仁セッティング

ビューティン ささき

平字南町3の2・電話9010(佐々木春美)

屋内外看板・装飾・企画・施行

箱崎美術広告社

営業所 平・佃町3の9 電話3333  
本社 平・十五町目2 電話6061

◆連日盛況につき  
トルコ嬢大募集

素人・見習大歓迎  
宿舎あり電話下さい  
(54)5016

トルコニューチャイナ

小名浜・上町88-1 (54)5016 営業時間15:00-24:00

セトモノ名入れ焼付所

支那井 洋皿 湯呑み  
標札 各種

営業用は少量にても名入れ無料  
の特典あり ご利用下さい

亀屋陶器店  
いわき市常磐湯本町中央通り  
電話7632・2505

高級呉服専門店

趣味のきものと帯

山吉呉服店

平字四町目 TEL・2268

おいしい かまぼこ

(無漂白)

源武

株式会社 志賀四郎商店  
いわき市平字中街11 電話(39)3500代

いわき昆布生そば本舗  
昆布中華めん・手打ちうどん(昆布入り)  
新製製造店  
新扇屋そば店  
平・大町(大東相互銀行ウラ) 電話74-1339  
宴会・ご宴会に座敷をご利用下さい







